

従前の特任教員任用は、特任申請者23名のうち、21名が採用され、不採用になった2名も当時の伊阪理事長、重森学長・特任推薦委員会委員長の発言から不採用になった2名を超えて従来からの労使慣行が現在も変わらずに存在することが確認されている。
 なお、特任申請辞退者は6名(不名1名を除く)で、実名で記載しているので、誤りがあれば指摘されたい。

従前の特任教員任用表(判決文18ページ)の表示を修正して示した対比表

◆当裁判所の判断

(1)従前の特任教員への任用

ア(ア)乙30、乙31による

特任教員任用状況(18ページ)

◆原告の分析では、特任申請者23名のうち、21名が特任教員として任用され、里上教授、森田教授の2名のみ不採用で、その理由は下記のとおりである

(甲25、2005年7月1日、合同教授会での伊阪理事長、重森学長のお話し)。

◆特任申請辞退者は平成8年度の1名(不名)を除き、6名が病気、業績不足などで特任申請を辞退 (里上教授の裁判資料:

甲23、2005年6月10日、里上讓衛教授の陳述書(補充書)。

年度	任用者数	任用されなかった者及び理由	任用数	任用率(%)	任用された者	特任任用不採用者及び理由	特任申請辞退者及び理由
平成2年度	2名	0名	2	100			
平成3年度	1名	0名	1	100			
平成4年度	1名	0名	1	100			
平成5年度	0名	0名	0	0			
平成6年度	1名	0名	1	100			
平成7年度	1名	1名(不申請)	1	100			大川正人 (九州実家へ)
平成8年度	0名	1名(不明)	0				
平成9年度	0名	1名 (申請取下げ)	0	---			香川尚道(経営) (研究業績不足)
平成10年度	1名	0名	1	100	香川一男(人科)		
平成11年度	6名	1名 (不申請)	6	100	北崎豊二(人科) 千葉勇夫(経営) 濱本泰(経営) 松村幸一(経済) 西河光雄(人科) 高寺貞男(経情)		西野証治(教養) (病気)
平成12年度	2名	0名	2	100	内海健一(経済) 久野晋良(人科)		
平成13年度	1名	2名 (不名、不申請)	1	100	中川操(人科)		入江正(経情) (業績不足) 高城寛(経情) (病気)
平成14年度	2名	0名	2	100	松原和男(経済) 藤本周一(人科)		
平成15年度	2名	1名 (不申請)	2	100	伊藤武(経済) 久保田淳(人科)		近藤秀麿(人科) (介護)
平成16年度	1名	2名 (里上教授(人科) 推薦委員会 推薦取消し(経済))	3	33	野々村博(人科)	里上讓衛(人科) (大学人としての資質) 森田寿一(経済) (教育上の問題)	
合計			23名	21名	91%		